

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2019. 5.30-6.2

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2019 Series Round-3 / FUJI

(2019.5.30-6.2)

BRP はスーパー耐久シリーズ2019第3戦富士24時間耐久レースに、昨年の雪辱を晴らす為に万全の体制で挑みましたが、予選では今季表彰台の連続で、サクセスウェイトハンディが大きく科されて失速し7位となり、決勝レースは順調に周回を重ねて一時、3位までポジションを上げますが、ナイトセッションで他クラスと接触し大きな損傷を受け、修復に1時間以上費やしてしまい、昨年のリベンジは果たせず、6位で24時間後のチェッカーを受けました。

【5月30日(木)フリー】天候:晴れ(28℃) 路面:DRY (30℃)

レースウィークは木曜日からスタートしました。順調にテストメニューをこなし走行を終えました。24時間という途方もない長丁場のレースの準備の為に、タイヤ・ブレーキ等の準備をしっかりと行い万全の体制を確認してフリー走行を終えました。

【5月31日(金)公式予選】天候:晴れ(25℃~31℃) 路面:DRY(36℃)

公式予選がいよいよ始まりました。Aドライバーの太田侑弥選手が、アタックを開始して1'51.632のクラス9位で予選を終えました。続くBドライバーの松本武士選手も予選アタックし、太田侑弥選手を凌ぐ1'49.416を記録しますが、惜しくもクラス4位となり、A・Bドライバーの合算タイムでは、7位となりシリーズランキングの上位3台はサクセスウェイトが大きいのしかかる中では上位で予選を終えました。続くCドライバーの篠原拓郎選手、Dドライバー奥村浩一選手も順調に予選を終えました。



【第3戦富士24h ST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:太田 佑弥 コース:DRY タイヤ:スリック 1'51.632 クラス9位
Bドライバー:松本 武士 コース:DRY タイヤ:スリック 1'49.416 クラス4位
Cドライバー:篠原 拓朗 コース:DRY タイヤ:スリック 1'51.954 クラス5位
Dドライバー:奥村 浩一 コース:DRY タイヤ:スリック 1'53.328 クラス7位

1位 No.97	Modulo CIVIC	3'38.488
2位 No.501	KCMG Annika CIVIC TCR	3'38.939
3位 No.22	WAIMARAMA KIZUNA Audi RS3 LMS	3'39.522
4位 No.75	AZIMUTH CIVIC TCR	3'40.137
5位 No.108	冴えカノfineレーシングwith RFC	3'40.213
6位 No.10	IDI GOLF GTI TCR	3'40.959
7位 No.19	BRP★Audi Mie RS3 LMS	3'41.048
8位 No.45	BRIN・NAUB RS3 LMS	3'41.113
9位 No.65	Phenomen Mars Audi RS3 LMS	3'41.553



【6月1日(土)～2日(日)決勝】天候:晴れ(16℃～30℃) 路面:DRY(18℃～36℃)

開幕戦鈴鹿と前戦菅生で表彰台を獲得し、非常に重い重量を積んでの24時間の決勝レースがスタートしました。スタートドライバーは太田選手が担当して燃費を稼ぐドライビングで、上位を追いかけ、ST-TCRクラスで最長の周回数を走り切り、続く松本選手に交代して松本選手もペースと燃費の高バランスで周回をし続け、徐々に順位を上げていきます。

ナイトセッションとなり、篠原選手に交代して厳しい夜間走行がスタートしましたが、PM8時過ぎに他クラスと激しいクラッシュがあり、その修復に1時間以上費やす事となり、今年も24時間耐久レースの厳しい一面がチームを襲います。修復を完了して奥村選手に交代して走行を続けますが、クラッシュの影響でブレーキに障害を抱えたままでの走行となりましたが、チーム一丸となってチェッカーまで諦めずに走りきり、ST-TCRクラス7位でチェッカーを受け、昨年のリベンジで挑んだ富士24時間耐久レースでしたが、また大きな宿題を残す結果となりました。

【第3戦富士24h ST-TCRクラス決勝レース結果】

1位 No.45	BRIN・NAUB RS3 LMS	731	24:01'43.708
2位 No.10	IDI GOLF GTI TCR	728	24:02'28.395
3位 No.108	冴えカノfineレーシングwith RFC	718	24:01'47.206
4位 No.65	Phenomen Mars Audi RS3 LMS	691	24:01'33.500
5位 No.22	WAIMARAMA KIZUNA Audi RS3 LMS	691	24:01'59.261
6位 No.19	BRP★Audi Mie RS3 LMS	674	24:01'22.927
7位 No.501	KCMG Annika CIVIC TCR	563	24:02'03.347
8位 No.75	AZIMUTH CIVIC TCR	555	24:02'03.506

以上 順位認定:

リタイア No.97 Modulo CIVIC 273 8:56'39.584



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2019. 5.30-6.2

BIRTH RACING PROJECT

【コメント】

昨年の富士24時間耐久レースは車両トラブルで35分もの間スタートする事ができず、その後懸命に追いかけて3位となりましたが、今年は昨年以上の試練がチームを襲いました。しかしチームは最後まで決して諦める事なく走り続け、7位完走でレースを終える事ができました。24時間レースを征するにはまだ様々な物が足りないと痛感致しました。そして今年のシリーズランキングは厳しい状況となりましたが、残り3戦気を引き締めてチーム一丸となって戦ってまいります。

この場を借りましてご支援・ご声援頂きました、すべての皆様に感謝とお詫び申し上げます。

また引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

株式会社バースモータースポーツ事業部
バースレーシングプロジェクト
代表取締役 奥村 浩一



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2019. 5.30-6.2



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2019. 5.30-6.2

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■BRPシリーズパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先：office@brp.gr.com



BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com